

地域おこし協力隊 活動報告

Tetter vol.68 Summer 2025.8月

細谷隊員 活動報告

先月は、東部農業事務所桐生地域農業課(旧桐生・みどり地区農業指導センター)とサナテックシード株式会社が主催の、アスパラガス講習会に参加し、防除や栽培のポイントについて学んできました!!

今後も、黒保根町の特産品としてアスパラガスを定着させるため、安定した栽培技術の習得と収量の向上に生産者の皆さんと協力しながら、取り組んでいきます。

また、上田沢サロンに参加しました。当日は地元の方による演奏があり、懐かしい歌や季節のメロディーに合わせて会場が和やかな雰囲気に包まれ、心が温かくなるひとときでした。初めての参加でしたが、参加者の皆さんと直接お話しすることができ、とても嬉しく思いました!!

活動内容を紹介したところ、上田沢サロンでは、ジビエレザークラフトを参加者の皆さんとする予定なので、ぜひご参加ください!!

OB 小島 活動報告

7月に行った活動について報告させていただきます。 協力隊任期終了後も黒保根町内で養蜂を続けています。 今年は採蜜よりも群数を増やすことに重点を置き、隊員時 代からお世話になっている黒保根町で養蜂を営む深澤さん ご指導の下、飼育数を少しずつ増やせるように頑張ってい ます。夏はスズメバチが来る季節でもあり、以前も一箱襲 われてしまった経験もあるので、慎重に様子を見ていきた いと思います。

また、養蜂の他に養蚕業にも力を入れて活動しています。7月も飼育を行い、黒保根町にある桑園で朝早くに桑取りをして桐生市本町にある蚕室まで運び給桑をする、という毎日を送っていました。桐生市には子どものころ経験していたという方も多く、「懐かしいわ〜」と時々お声をかけていただくこともあります。桐生市の伝統産業である養蚕という文化を今後に伝えていけるよう、引き続き尽力したいと思っています。



黒保根生産者さんの圃場の様子



上田沢サロンの様子



飼育している蜂巣箱の様子



蚕が繭を作っている様子

発行/桐生市地域おこし協力隊 担当 細谷

<u>地域おこし協力隊とは</u>:都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地域協力活動や起業・定住に向けた活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。(総務省HPより)